

草津川跡地プロジェクト ワークショップ



川の流れを人の流れへ

第3回となる今回は、跡地での市民活動のコンセプトづくりに向けて、皆さんが想いがく「草津川跡地の理想の姿」について一人ひとり想いを語り合い、グループの中で共有しました。そして市民活動の愛称についてアイデア出しをしました。

プログラム

日時：2014年7月27日(日)
午後2時～4時30分
場所：草津市役所
2階特大会議室
参加者：45名

01. 開会
02. これまでのふりかえり
03. 事例紹介(群馬県富岡市)
04. ブレイクタイム
05. 理想の跡地の姿
06. 跡地での活動の愛称を考えよう
07. 講評
08. 閉会

01. 開会

前回のワークショップでは歩測のやり方を学んでいただき、体を使って距離を測りました。まさに草津川跡地を体感していただいたのではないかと思います。本日のワークショップでは、市民活動のコンセプトにつながる草津川跡地の理想の姿と活動の愛称についてみなさんで話し合いをしていただき、草津川跡地を大切にしていきたいという思いを共有できればと考えています。有意義な時間を過ごしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



都市計画部 青木室長



このニュースレターは、草津川跡地プロジェクト市民ワークショップの運営を担っている studio-L が作成しています。

07. 講評

今日は、市民活動のコンセプトづくりに向けた草津川跡地の理想の姿と活動の愛称のアイデアを共有しました。これから跡地で活動していく上で、大切なこと(コンセプト)を共通認識として持っておくことは、とても重要なことです。日々、活動する中で大切なことに立ち返ることができ、新しく入ってくる人たちに大切なことをきちんと説明することができます。また、草津のまちの魅力や、課題をどう解決していくのかについて、コンセプトの中に入れられたらいいのではと思います。これからブラッシュアップしていきましょう。



studio-L 醍醐

08. 閉会

市民の皆さんの発表を聞き、草津川跡地に対して熱い思いを持っていることを改めて感じました。最初に、醍醐さんから富岡の取り組みの説明がありましたが、他の地域でも、自分たちのまちをよりよくしようという取り組みがされています。草津川は天井川ということで教科書に載りましたが、この草津川跡地での市民活動が全国のモデルとなって、また違った視点で教科書に載ってほしいと思います。これから100年先まで市民活動が続く愛称を考えていきたいと思います。



草津川跡地整備課 寺田課長

第4回ワークショップ 「跡地での市民活動コンセプトを発表！」

日時：2014年9月13日(土)
午後3時～5時30分
場所：草津市役所

【内容】
社会実験の報告と、これまでのワークショップでの話し合いから、草津川跡地での市民活動のコンセプトを発表します！

アンケートから

- ・プログラムを経ながら、具体的に前向きに言葉を発することができる状況になっているなあ、と感じました。
- ・多くの市民へ跡地整備の進行状況について伝えて欲しい、跡地に看板を設置するとか。
- ・若い人と同じくして、色々と話し合えてよかった。
- ・イメージが具体化して、一層プロジェクトが楽しみに。
- ・ワークショップの貴重なアイデアを活かしてできた公園を全国に発信したい。
- ・いつもながら今回も何かを得ることができました。

草津川跡地でナイトピクニック

8月後半から始まる草津川跡地の造成工事を前に、市民ワークショップ参加者の皆さんによるナイトピクニックイベントを開催します。食べ物、飲み物は各自持参です。また、ナイトピクニック会場のまわりを囲むように、スケッチ教室、フィールドヨガ教室などの楽しいプログラムが開催されます！

日時：平成26年8月23日(土)
午後5時30分から7時30分まで
(開場5時) ※雨天中止
場所：草津川跡地内(マンポ付近)



studio-L(スタジオエル)は、山崎亮が2005年に設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するコミュニティデザインに携わる。これまでに、いえしま地域まちづくり、海士町総合振興計画など、まちづくりのワークショップや住民参加型の総合計画づくりなどに携わっている。http://www.studio-l.org

